



島々の話題 ISLANDS' TOPICS

7/26

愛媛大学と 連携協力協定調印

7月26日、上島町弓削総合庁舎において、地域の課題に迅速かつ適切に対応することにより、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与することを目的とした連携協定書の調印式が行われ、上村町長と愛媛大学柳澤大学長が協定書に調印しました。

協定の締結を受け、同大学考古学研究室は8月10日から弓削佐島で古墳時代の製塩遺跡の試掘調査を行います。

今後は、医療、伝統文化、防災などの分野で大学の最先端の知識や技術を生かした協力をいただき、町の発展につなげていきます。



7/14

第4回上島町下水道料金検討会

7月14日、消防庁舎2階大ホールにおいて、第4回上島町下水道料金検討会が開催されました。この会は、上島町の下水道料金に関する検討を行う目的で、4月より委員21名で検討がすすめられているものです。

今後、下水道経営状況、他市町との料金設定比較などの資料を基に、上島町下水道料金のあり方について検討し、その検討結果については、町へ報告され、下水道の健全な経営に活かされることになります。なお、第5回検討会については、8月25日に開催されました。

7/12

弓削高校 地区清掃

7月12日、弓削高校の生徒の皆さんによる、毎年恒例の地域の清掃が行われました。今年は、弓削港、松原海水浴場、佐島港、海光園、岩城港の清掃活動を行い、一般ゴミやカン・ビンの回収をしてくれたおかげで、隅々まで綺麗になりました。



7/16

松原海水浴場 海開きイベント

7月16日、松原海水浴場において、海開きイベントが行われました。まず、中学生以上による櫓漕ぎレースが行われました。その後、小学生以下による魚のつかみ取りやバナナボート体験が行われ、多くの人で賑わいました。



7/22

魚島保育所 夕涼み会

7月22日、魚島保育所で恒例の夕涼み会が行われました。園児のお父さん、お母さんと一緒に園庭で栽培した野菜や焼きそばを食べたり、ゲーム・影絵などをして楽しみました。

夜はみんなで花火をし、園児たちの心に残る夕涼み会となりました。



8/1

公用車に電気自動車を導入

8月1日、上島町弓削総合庁舎において、電気自動車の受け取りをしました。

今回の電気自動車の購入は生名橋開通後、行政書類の運搬や職員の移動などに自動車利用が増えたため、地球温暖化防止対策の一環として導入したものです。

また、町が電気自動車を導入することで、町民の皆様の環境に対する意識を高めることも目的としており、購入に当たっては、「平成23年度クリーンエネルギー自動車等導入費補助事業」を活用しました。

今回の購入車は日産自動車のリーフで、走行中に二酸化炭素やその他の排出ガスを一切出さない、ゼロ・エミッションの電気自動車です。

航続距離はフル充電で約200キロで、バッテリーの充電には8時間ほどかかります。なお、外出先では店舗やガソリンスタンドなどに設置されている急速充電器を用いると、約30分でバッテリー容量の80%まで充電することが可能です。



7/21~24

第5回こどもミニ島体験キャンプ

7月21日から24日までの4日間、生名島、佐島、魚島、弓削島の4島を巡る「こどもミニ島体験キャンプ」が開催されました。このミニ島体験キャンプは、都会と地元の子どもが、上島の自然の中で地域の方々との交流や仲間同士での助け合いの中から、自立した精神を養うことを目的として、今回で5回目の開催となりました。今回参加した子どもたちは、上島町から15名、広島県内の各市から町外の子どもたち17名、総勢32名で、小学校3年生から6年生までの年齢層の参加がありました。

初日には、結団式や生名島での海水浴などが行われ、二日目には、魚島にて釣り等を、三日目には、佐島、弓削島にて地引き網体験やカヌーや釣りをを行い、島の暮らしを体験しました。最終日には、仲間とのはがき交換や解散式が行われました。わずか四日間ですが、子どもたちは、島にまみれて強たくたくましくなっていました。



7/15~16

《岩城・生名》

藻場が支える豊かな海

（環境・生態系保全活動）

岩城・生名島の周辺には、瀬戸内海でも数少なくなってしまう藻場がたくさん残っており、漁業者を中心に組織された「岩城生名地区漁業振興長期計画推進委員会」が、藻場の環境・生態系保全活動に取り組んでいます。

7月15日と16日の両日、委員会のメンバーらが4箇所のヒジキ漁場においてヒジキの増殖基質を作成・設置し、岩場の清掃を行いました。

今後は定期的なモニタリング調査を行い、その効果を検証していきます。また、7月28日には、真鯛の稚魚6,000匹を周辺海域に放流しました。



8/10

越智今治農業協同組合 より体育振興のために 寄附をいただきました

8月10日、上島町弓削総合庁舎において、越智今治農業協同組合田坂實代表理事理事長より体育振興のために50万円の寄附をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。



越智今治農業協同組合
黒川専務より上村町長
へ目録授与

8/1

東予の小学生料理コンクール

8月1日、今治市の四国ガス株式会社今治支店ピポット今治を会場に、東予地方局主催により地元農林水産物への愛着心や家庭ぐるみの地産地消の意識を深めるため、「地産地消」と「食育」をテーマに今治市と上島町の4校5チームが工夫を凝らしたアイディア料理を披露しました。

昨年に引き続き、岩城小学校チームが1次書類審査を勝抜き、積善山と3,000本の桜をモチーフにした料理を披露しました。

また、選手宣誓は岩城小学校5年の村上泰来さんが力強くおいしい料理を作ることを誓いました。結果は次の通りです。

☆愛媛産には愛があるので賞・日吉小学校

(しまなみサクサク鯛めしコロッケ)

☆今治地産地消費賞・日高小学校

(バリエ・ピッツア)

☆上島地産地消費賞・岩城小学校

(レモンポークチャーハンの積善盛&豚ダレモンスープ)

☆給食サポーター賞・常盤小学校

(しいたけのみかんソースハンバーグ)

☆ウイズガス賞・日吉小学校

(しやしやしきレンコンマカロニグラタン)



料理する岩城小学校チーム



レモンポークチャーハンの積善盛
&豚ダレモンスープ

8/6

《弓削》

ヨットミーティング

(体験乗船会)

8月6日、弓削島周辺において、ヨットミーティング(体験乗船会)が開催されました。これは、ゆげ海の駅を利用しているヨット愛好家と住民の交流を図るものであり、当日は14隻のヨットが参加し、町内外の約40人が佐島一周のクルージングを楽しみ、乗船会終了後はヨット愛好家の方々と住民の方々がバーベキューなどで交流を深めました。



8/6

《弓削》

弓削招待サッカー大会

8月6日、弓削小学校グラウンドにおいて、弓削サッカースポーツ少年団主催による第33回弓削招待サッカー大会が開催されました。今年も西条市・今治市・尾道市からの参加があり、6チームが2ブロックに分かれての予選リーグ、順位決定戦で熱戦が繰り広げられました。暑い中、どのチームの子供たちも一生懸命ボールを追いかけて、白熱した試合が繰り広げられました。



7/12

観光甲子園出場決定

7月12日、弓削高等学校バスコン部(益本佳幸さん、新開研二さん、古本力さん、佐伯流星さん、古林和真さん、脇坂紀之さん)が考えた観光プラン「あなたのしたいを叶えます!!上島町離島観光プロジェクト」が「第3回観光甲子園」の本選に出場することが決定しました。

生徒のみなさん、8月21日に開催される本選で、一層のご活躍を期待しています。



左から佐伯流星さん、古林和真さん、古本力さん、益本佳幸さん、新開研二さん、脇坂紀之さん

第26回かみじまふるさと夜市

8月6日、弓削港の陽だまり公園周辺において、第26回かみじまふるさと夜市が開催されました。この日は、開催に先駆けて昔なつかしいチンドン屋が岩城・魚島・生名・弓削地区を練り歩き、たくさんの人を喜ばせていました。また、オープンングイベントでもチンドン屋の練り歩きと弓削六鼓人、島本陣岩城太鼓の和太鼓演奏で会場を盛り上げ、かみじまふるさと夜市がスタートしました。まず、かみじまふるさと夜市実行委員会及び来賓による餅まきが行われ、続いて陽だまり公園に移動し、「ひだまりの詩」の作詞者である弓削島出身の水野幸代さんによる陽だまり公園歌碑除幕式、町内小・中・高生や一般の方によるカラオケ大会、フラダンス、ピアノライブ、大抽選会が行われました。会場には、町内の各種団体などによる特色を活かした出店が立ち並び、町内の方や帰省客など約3,500人のお客さんが訪れ大変賑わっていました。また今年は、夜市の最後を締めくくる1,350発の花火が打ち上げられ、間近に見る迫力満点の豪華な花火に会場は大変な盛り上がりでした。



水野幸代さんによる歌碑除幕式

第14回ゆげシーサイドフェスティバル

8月7日、松原海水浴場において、上島町商工会弓削青年部主催による第14回ゆげシーサイドフェスティバルが行われました。今年は町内を始め、県内は今治市・西条市、県外からは尾道市・福山市・三原市から合計38チーム約190人が参加しました。レースは、海苔養殖で使用する作業船通称「さんま船」を使用し、4人1組で海に浮いたタルを折り返してタイムを競います。参加した各チームは瀬戸内最強小学生を目指し、白熱したレースを繰り広げていました。なお、今年の瀬戸内最強小学生は、上島町の「6松ブラザーズ」チームでした。



優勝した
6松ブラザーズの皆さん
左から濱本末季さん
田窪龍斗さん
西倉季樹さん
大林寛弥さん

国際統計ポスターコンクール 日本代表に決定

弓削高等学校パソコン部の益本佳幸さん、藤川太志さんが作成した統計グラフ「地球温暖化を防ぐために私たちにできること」が、「2010-2011年 国際統計ポスターコンクール 高校の部」の日本代表として出品されることになりました。なお、国際大会には各国1作品のみのエントリーですので、現時点で全国1位相当という位置付けです。今後の益々のご活躍を期待しております。



左から藤川太志さん、益本佳幸さん

